

株主のみなさまへ



代表取締役 執行役員社長 ^{あらた} 荒田 ^{さとし} 知

株主のみなさまには平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

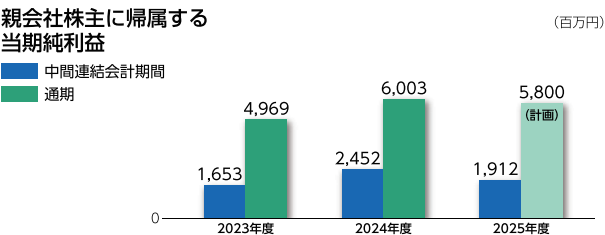
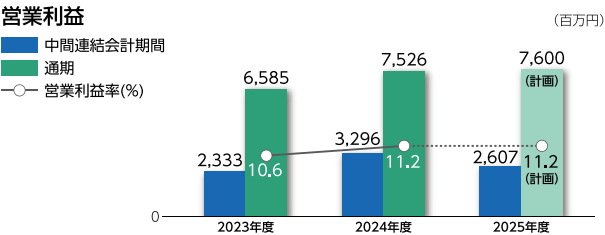
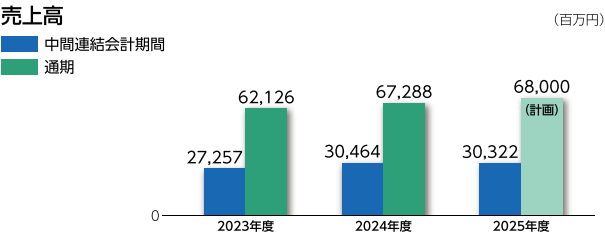
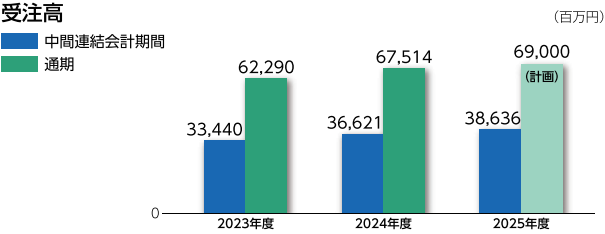
2025年度中間連結会計期間(2025年4月～9月)の事業環境といたしましては、中期経営計画のターゲット市場としているAI半導体関連において電子部品・電子機器の需要が堅調に推移いたしました。また、北米において衛星通信関連の投資が好調に推移いたしました。自動車関連につきましては、EV・バッテリー向け投資に一服感が見られました。

経営成績といたしましては、受注高は主に北米、東南アジアが好調に推移し、前年同期比で5.5%増加となり過去最高を更新いたしました。

しかしながら、大型製品や複数台一括といった長納期の案件が多く、売上高につきましては前年同期並みとなり、海外売上高比率は54.1%(前年同期比1.8pt減)となりました。利益面につきましては、原価率の悪化および販管費の増加により営業利益は前年同期比で20.9%減少、親会社株主に帰属する中間純利益は22.0%減少いたしました。

2025年度通期計画につきましては、中間連結会計期間の進捗をふまえ修正を行っております。受注高につきましては、中期経営計画のターゲット市場であるAI半導体、北米の衛星通信を中心に堅調と見ており660億円から690億円(前年度比2.2%増)に上方修正いたしました。売上高は、受注残高の消化が進むことから期初計画の680億円(同1.1%増)を据え置いております。利益面につきましては、装置事業は利益率向上が進むものの、EV需要減速に伴う受託試験サービスの収益悪化をカバーすることは難しいと判断し、営業利益は76億円(同1.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は58億円(同3.4%減)に下方修正いたしました。なお、配当金につきましては1株当たり年間115円から変更しておりません。2025年度は中期経営計画の初年度として、ターゲット市場の開拓や、モノづくりの高効率化に向けた投資計画策定、新製品開発を計画どおり進めております。また、株主還元方針に基づき、自社株買いの実施を発表いたしました(上限90万株35億円、期間2025年11月14日～2026年7月31日)。成長戦略の着実な実行と収益性改善施策の強化により、基本方針「筋肉質で持続可能な高利益体質の確立」を目指してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



1株当たり配当金

	2023年度	2024年度	2025年度計画
中間	25 円	35 円	45 円
期末	50 円	60 円	70 円
合計	75 円	95 円	115 円
配当性向	33.0%	34.5%	43.4%
総還元性向	33.0%	34.5%	-